

効果概要: 静岡県浜松市天竜区内においては、令和4年台風第15号により、土砂流出や山腹崩壊など複数の山地災害が発生したが、5か年加速化対策により治山対策を実施した地区については、山腹・溪流の安定化が図られていたため、山地災害の発生を未然に防止し、事前防災効果を発揮した。

府省庁名: 農林水産省

- 実施主体: 静岡県
- 対策の概要: 土石流等の山地災害等発生リスクの高い地区における治山対策の実施
- 事業費: 約3,000万円
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約3,000万円)
- その他:

当該地区には、土石流等発生リスクが高い溪流があり、不安定土砂や倒木等が堆積していた。このため、土石流等から下流の保全対象への被害を未然に防止することから、5か年加速化対策として、治山ダムの設置や山腹斜面の安定化を図った。

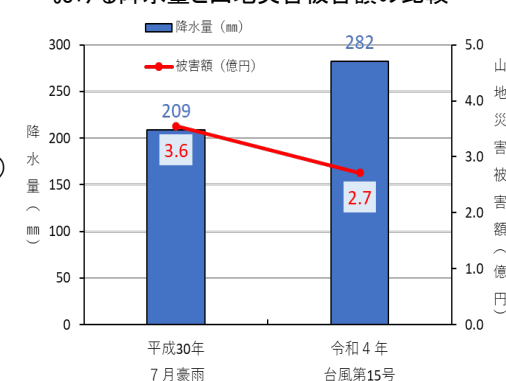
当該地区が位置する浜松市天竜区では、令和4年台風第15号において、山地災害が複数発生したが、当該地区は、治山事業による事前防災対策が図られていたため、山地災害は発生しなかった。

また、浜松市天竜区全体では、平成30年7月豪雨の際にも山地災害が発生したが、こうした取組の進捗により、令和4年台風第15号の方が、降雨規模が大きかったにも関わらず、山地災害による被害額は少なかった。

対策前の状況(不安定土砂や倒木等が堆積)



○平成30年7月豪雨と令和4年台風第15号における降水量と山地災害被害額の比較



・山地災害被害額: 静岡県浜松市天竜区における被害額
 ・降水量の観測地点: 天竜
 ・平成30年7月豪雨の降水量: 2018年7月4日から6日までの日雨量の合計
 ・令和4年台風第15号の降水量: 2022年9月23日から25日までの日雨量の合計

